



たかばやし ひろと
高林 滉人くん①
R4.9.29生(弁城)



なが すえ しゅうま
永末 章真くん①
R4.9.12生(弁城)



たけ お うり
竹尾 旺璃ちゃん①
R4.9.11生(金田)



おお た りた
太田 叶くん①
R4.9.7生(弁城)



しらかわ とらむ
白川 虎武くん①
R4.9.6生(金田)



もりの けんしん
森野 憲新くん①
R4.9.6生(金田)

夢込めた鶴我さんが毎日放送賞を受賞

→大きな賞をいたたき実感がなくて鶴我さん



毎日新聞「はがき随筆」のRKB 毎日放送賞に、鶴我悠菜さんが書いた「私の将来の夢」が選ばれました。鶴我さんは、中学生の時に通っていた英語教室の先生の勧めで小論文の練習を重ね投稿。「真っ直ぐで明確な言葉による自己主張がとても胸に響いた」と高評を集めました。

1歳～3歳のかわいい笑顔あつまれ

- 申込期限は毎月お誕生月の前月10日(土・日・祝日の場合は翌開庁日)。10月生まれのお子さんは**9月11日**まで写真またはデータを提出してお申込みください。
- ※ 締切日を過ぎると掲載できません。
- ※ 写真データがある場合は、データを提出してください。
- ▶ 役場本庁2階まちづくり総合政策課 広報・広聴係 ☎ 22-7766



デビュー戦の剣道大会で見事な準優勝

→素振りや披露する平嶋晟英くん



スポーツ少年団剣道部に所属する平嶋晟英くんが、6月25日に行われた「田川少年剣道大会」の個人戦で準優勝しました。

「試合は楽しかった」と振り返る平嶋くん。次の大会では「優勝してお父さんに金メダルを渡したい」と意気込みました。

楽しい夏を満喫した神崎保育園の「夏祭り」

→長さんがさまざまなお店を出店



神崎保育園で7月21日に「夏祭り」が行われ、通所する87人が参加しました。園児たちは、輪投げやカードめくりや魚釣りなどのゲームを堪能。最後に保育園と保護者会からの花火などのプレゼントを喜んで手にとり楽しみました。

戦争の悲惨さを知り平和の大切さを学ぶ

→実際に使われた軍服や銃も紹介



伊方小で8月4日に6年生45人を対象に平和授業が行われました。講師の兵士・庶民の戦争資料館の武富慈海館長が戦争

や父・登日男さんの歴史を披露。武富さんは「戦争は罪のない命まで奪っていきます」と戦争の悲惨さを伝えました。

地域の大人と児童の仲深めた生力寺子屋

→参加児童はスライム作りで大興奮



赤池・生力NT地区が夏休み期間恒例の「生力寺子屋」を開きました。毎回、地域住民の指導の下で1時間ほど学習した

後、レクリエーションを楽しんだ子どもたち。「いつも参加するのが楽しみだった」と顔をほころばせていました。

福智町を盆踊りで盛り上げる「艶麗會」

→年代問わずみんなで楽しく舞踏



赤池体育センターで8月12日に艶麗會が主催の「盆踊り」が開催され、40人が参加しました。福智町を盆踊りで活性化

したいという想いで立ち上げた艶麗會。会長の春田侑華さんは「盆踊りの魅力をもっと広めたい」と目を細めました。

上金田地区の妙安寺で住民総出の盆踊り

→脱ぎに合わせた盆踊る青年団たち



地元青年団主催の「上金田地区盆踊り」が、8月15日に妙安寺で行われました。時間が経つにつれ、境内中央のやぐら

を囲っていた浴衣姿の輪が、二重、三重と増加。地域住民総出で盆踊りを楽しみ、笑顔で祖先の魂を送っていました。

身近な人を支えるゲートキーパー研修会

→精神疾患の症状を体験する参加者



SOSサインに気づき、支える人を意味する「ゲートキーパー」。その学びを深める研修会が、8月3日に金田分館で開かれま

した。講師の見立病院・熊本勝治さんは「今日の学習を生かし、一人でも多くの人を支えてほしい」と呼びかけていました。

端材を創意工夫で作品にした「木工工作」

→児童は家族と協力して作品を制作



ふくちのちの「ものづくりラボ」で、8月5日に端材を使った「木工工作」が行われました。講師は、一郎工房の堀田一郎さんが

担当。参加者23人は、端材の形から思いついたアイデアを形にし、世界でひとつだけの作品を作り上げていました。